

物流の現状と課題

～当社グループの取り組み事例を含めて～

佐川急便株式会社
2014年9月29日

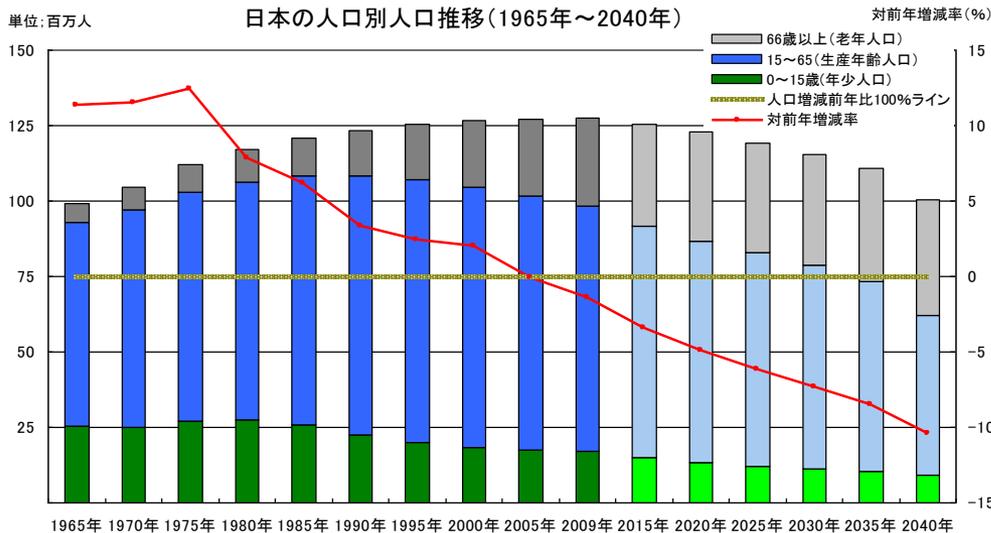
我が国をとりまく環境

・ 少子高齢化

- ・ 国内消費（流通）の縮小
- ・ 生産年齢人口の減少（30年後には2500万人）
- ・ 老年人口（66歳以上）の増加

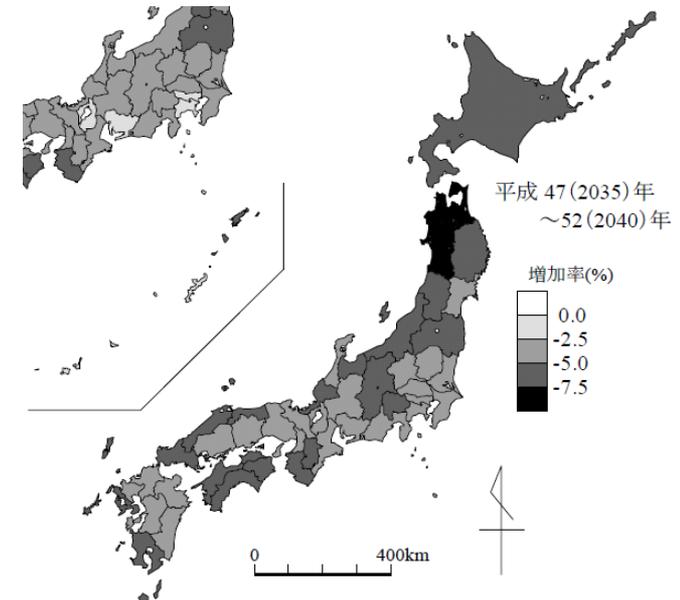
・ 人口の都市部への集中

人口減少・少子高齢化が進む中、更に都市部への人口集中が進み住環境の悪化や交通渋滞、地球環境面への負荷など様々な問題が発生する可能性がある。

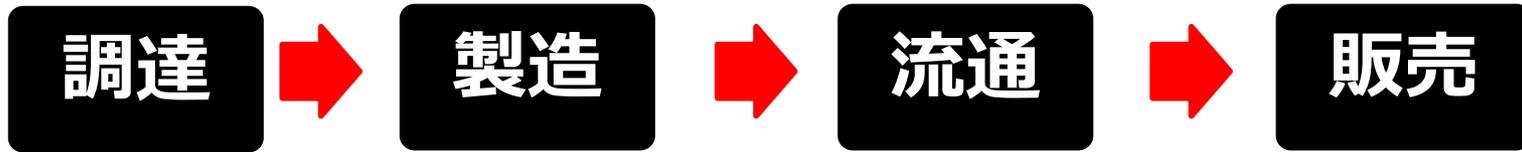


・ 物流業界への注目が高まる

・ 新しいビジネスモデルへの注目



物流の社会的役割



物流は、モノが生産されてエンドユーザーのもとへ届くまでサプライチェーンをつなぐ社会のインフラ

ロジスティクス

⇒モノを動かすだけでなく、戦略的・効率的にモノの流れを構築すること

インターネットの普及

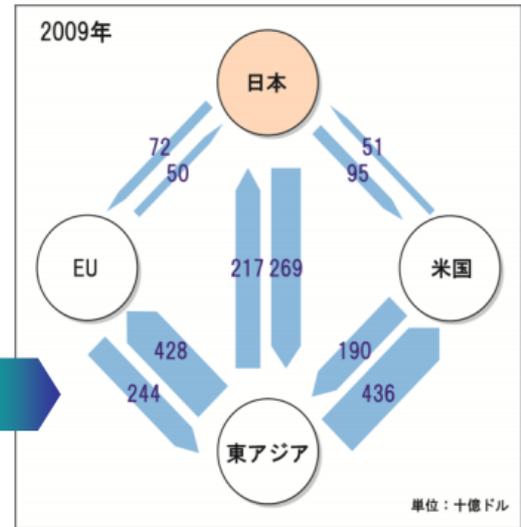
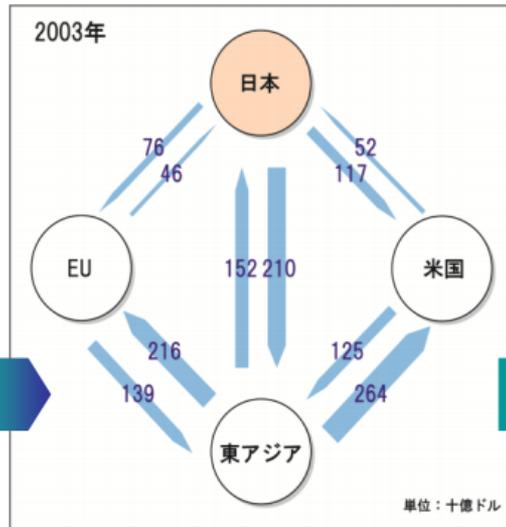
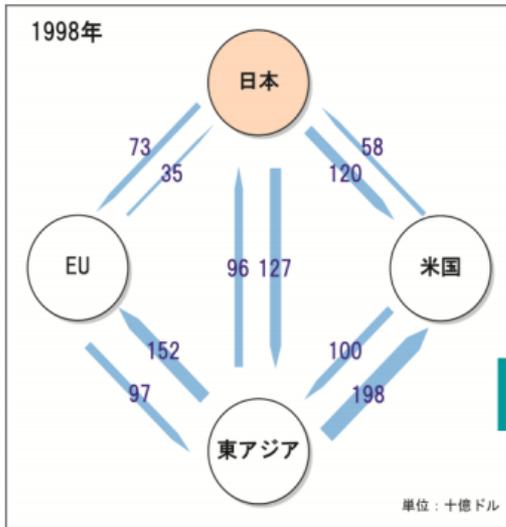
顧客ニーズの多様化

グローバル化

国際物流をとりまく環境変化

アジアの経済成長やグローバル化の進展等を背景に、
アジアの荷動きが増大（流れが変わってきている）

日本・東アジア・米国・EU間の輸送額の変化



主要地域間の輸送額（1998年 名目）（十億ドル）

発着	日本	米国	EU25	東アジア
日本	-	119.7	73.4	127.4
米国	57.9	-	152.7	100.3
EU25	35.3	180.2	-	96.9
東アジア	96.2	198.3	151.5	-

主要地域間の輸送額（2003年 名目）（十億ドル）

発着	日本	米国	EU25	東アジア
日本	-	117.4	75.5	209.9
米国	52.1	-	154.4	125.0
EU25	46.1	257.6	-	138.9
東アジア	152.4	264.2	215.9	-

主要地域間の輸送額（2009年 名目）（十億ドル）

発着	日本	米国	EU27	東アジア
日本	-	95.3	72.4	269.2
米国	51.2	-	221.3	189.5
EU27	50.2	285.3	-	243.6
東アジア	217.3	436.3	427.8	-

注) EU: 1998年、2003年=25カ国、2009年=27カ国
 東アジア: 中国、韓国、香港、台湾、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、フィリピン、カンボジア、ブルネイ
 出典: 「世界貿易マトリクス」(1998年・2003年・2009年版、日本貿易振興機構)より抜粋

海外戦略

- 海外現地法人間のネットワーク強化
- 現地企業への積極的なM & A ・ 提携
- 佐川急便ネットワークを駆使した日本発貨物の獲得



海外M & Aの実績

- 2012年7月
インド**Sindhu**資本参加
- 2013年5月
シンガポール**Ameroid**買収
- 2014年7月
スリランカ**Expolanka**買収



海外ソリューション事例 ～国内外複合一貫輸送～

SG HOLDINGS GLOBAL PTE. LTD. (23ヶ国/84法人/106拠点)

主な業務内容

- 国際フォワーディング
- 国際エクスプレス
- 輸出入通関
- 一般倉庫・保税倉庫
- 物流加工(検品・検針)
- トラック輸送
- イベント輸送
- 引越し



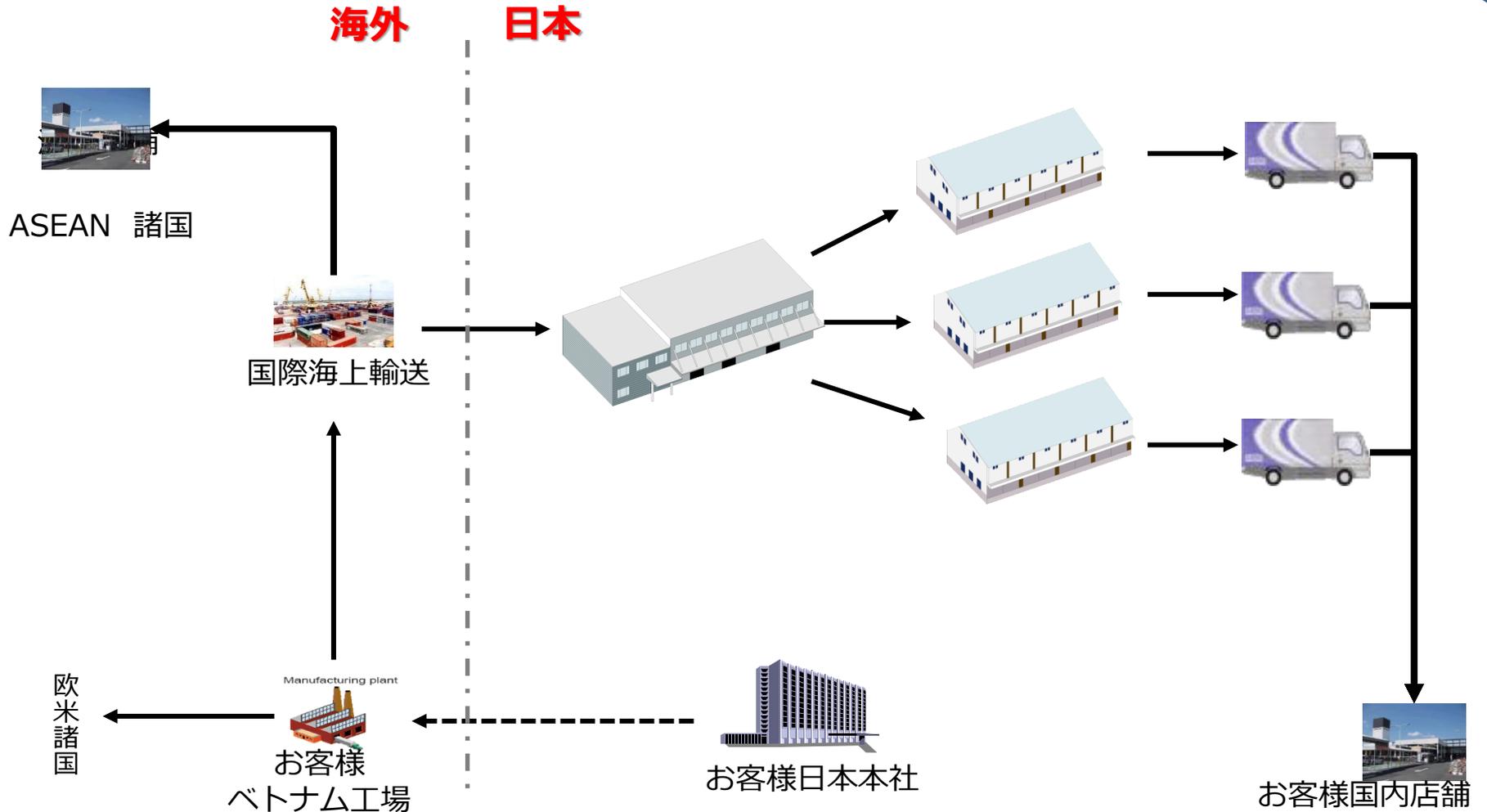
日本の主要港では自社通関による
高品質なオペレーションを提供。
(航空)成田・羽田・関空
(海上)東京・横浜・大阪

84法人 106拠点



欧州、南米、ロシア等は代理店対応

【Before】 ●ベトナム 倉庫運営～国際一貫物流事例





【After】 ●ベトナム 倉庫運営～国際一貫物流事例

ベトナムハブセンター(保税倉庫)



佐川急便ベトナム有限公司
SAGAWA EXPRESS VIETNAM CO.,LTD.



海外店舗
ASEAN 諸国



国際海上輸送

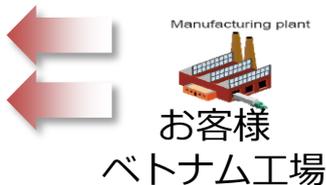


SGL物流センター



国内店舗

欧米諸国

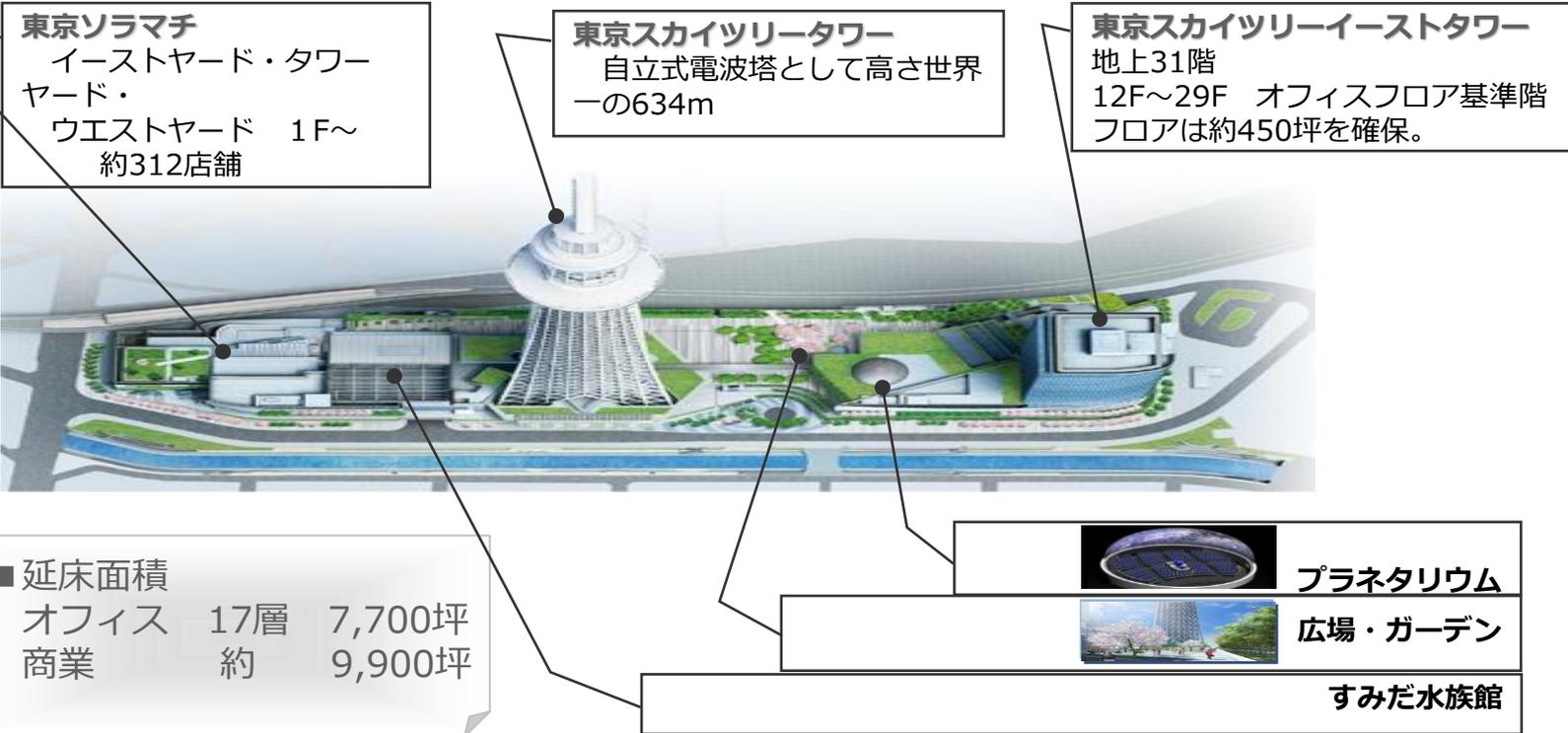


国内ソリューション事例 ～館内物流～

東京スカイツリーの館内物流管理受託事例

◆施設概要

東京スカイツリータウンは、電波塔「東京スカイツリータワー」商業施設「東京ソラマチ」、オフィス施設「東京スカイツリーイーストタワー」の3つの施設を中心に、水族館やドームシアターなども併設した広さ約3.69haの新しい街です。

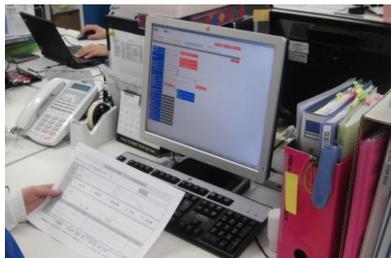


国内ソリューション事例 ～館内物流～

「都市型複合施設」の事例(1)・・・事前入館許可証制度の導入

定期指定許可証

事前許可申請



許可証発行

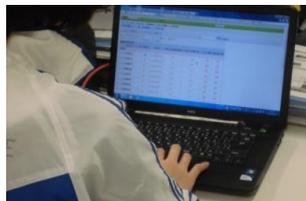


臨時許可証

事前許可申請



事前許可申請 (Web申請)



許可証発行



仮入館



【入館許可証制度の導入 ⇒ 「入退館情報」の可視化】

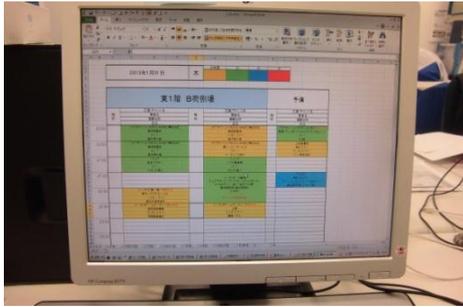
- ・入館車両数、人数および物量を可視化。荷捌駐車場や使用エレベーターを指定する事で狭隘防止と効率化を実現
- ・イベントなどの大量搬出入、または大型・重量物搬出入にも円滑な対応が可能
- ・不審車両への対応、車両事故、トラブル対応、災害時の措置が容易

※入館許可申請作業の軽減を図るため、一部WEB申請も導入

国内ソリューション事例 ～館内物流～

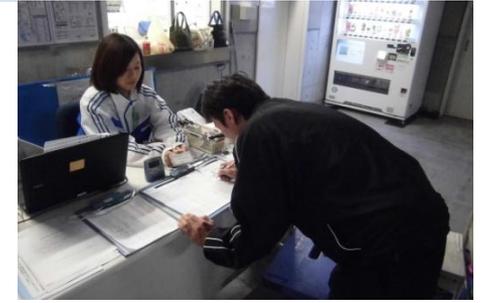
「都市型複合施設」の事例(2)・・・入退館管理/搬出入車両・貨物用エレベーター管理/安全管理

車両・エレベータースケジュール管理



入退館受付、車両誘導及びエレベーターオペレーション

入退館受付（車両・入館者受付）



2013年1月31日		木		土		日		祝	
東1階 日荷捌場						予備			
時	車種								
20:00	送付車								
20:30	送付車								
21:00	送付車								
21:30	送付車								
22:00	送付車								
22:30	送付車								
23:00	送付車								
23:30	送付車								

車両誘導



エレベーターオペレーション



【搬出入車両・貨物用エレベーター管理 ⇒ 館内物流および保守の円滑化による効率向上】

- ・ 車両誘導スタッフとエレベーターオペレーターの情報共有・連携により狭隘防止と効率化を図る
- ・ 配送員の他、清掃員・保守点検員等の施設内作業員の作業工程管理も実施

* 外部要因と内部要因の調整を図ることで館内業務全体の効率化向上に繋がる

配送インフラの強化

- ・セールスドライバーを中心とした約3万8千人の配送要員に加え新たに主婦1万人の採用をおこなう
- ・地域に密着し、車を使わず台車のみで集配を行うサービスセンターの展開
- ・積極的な女性雇用

